

令和3年度 「東国文化自由研究」

身近な古墳の話
～あれが古墳?!これも古墳?!～

高崎市立群馬中央中学校学校

1年7組 2番

氏名 内山遥

1.はじめに

自宅の近くに大きな木の生えた小山がある。
私はその場所を不思議で、神秘的な場所だと思っていた。
ある日、父と地図アプリを見ていると家の近くに古墳があると分かった。そこが例の小山だった。私たちは興奮した。さらに家の周りにもたくさんの古墳があることが分かった。この地域に古墳が多いとは聞いていた。でもこれほど身近にあるとは思わなかった。私は身近な古墳についてもっと詳しく調べたいと思った。

2.調査方法

①図書館に行く part1

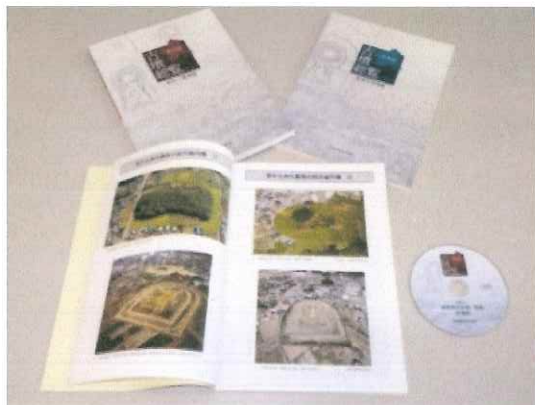
私は情報収集をするため、図書館に行った。そこで、古墳に関係のありそうな本を片っ端から借りていった。帰りに、あるチラシが目にとまった。県立歴史博物館で「古墳大国群馬へのあゆみ」という企画展をやっているようだ。調べるからにはいくしかない。まずは群馬全体の歴史を調べていこう。

②県立歴史博物館に行く

博物館では銅鏡や、勾玉、須恵器、ハニワなどが展示されていた。出土品からは過去の暮らしがわかる。群馬に皇族の墓があったり、また過去に国が古墳を買い上げていたりしていた。昔の地図には、古墳が山やお稲荷さんとして記録されていたことが分かった。

そしてこの企画展に行ったことによっていい本と出会ったのだ。それは「群馬県古墳総覧」という群馬県の古墳がすべて載っている本だ。私が調べたい古墳も載っているだろうか？

この本は平成29年に出版されたものである。約80年前の昭和13年に作成された「上毛古墳総覧」を元に最新データを追加されたものだ。昭和10年に県内一斉古墳調査が行われ、それに基づいて作成されており古墳大国群馬の礎となった重要な調査だということが分かった。さっそく「群馬県古墳総覧」を求め、図書館へ行く。



③図書館に行く part2

図書館で「群馬県古墳総覧」を閲覧する。

地図を見ると自宅近くにはびっくりするほどたくさん古墳がある。

しかし、そこには家が建っていたり、実際には何も無い場所だったりする。

どうやら現存していない古墳がたくさん載っているようだ。(資料1)

私は中央中学校の学区内に記録されている古墳について調べることにした。

《群馬中央中学校区内の古墳》

総数 205基

現状◎ 1基

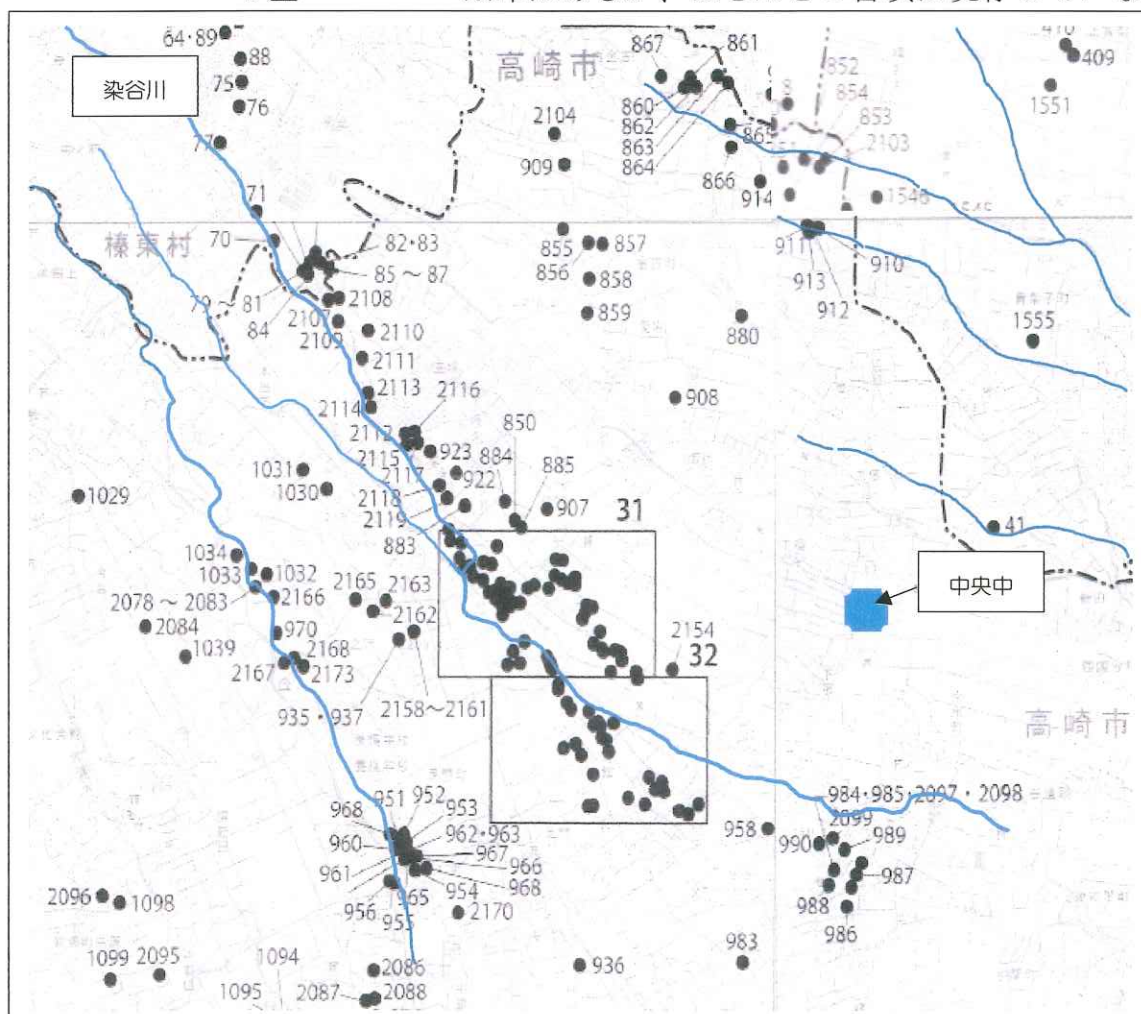
○ 13基

△ 14基

× 168基

— 9基

※印はあるが、ほとんどの古墳は現存していない。



④現地に行く～自転車は暑かった～

さらに見ていくと、文化財指定の欄に市史跡とあるものがある。

それも中央中学校の地区で6基もある。出土品も記載されている。

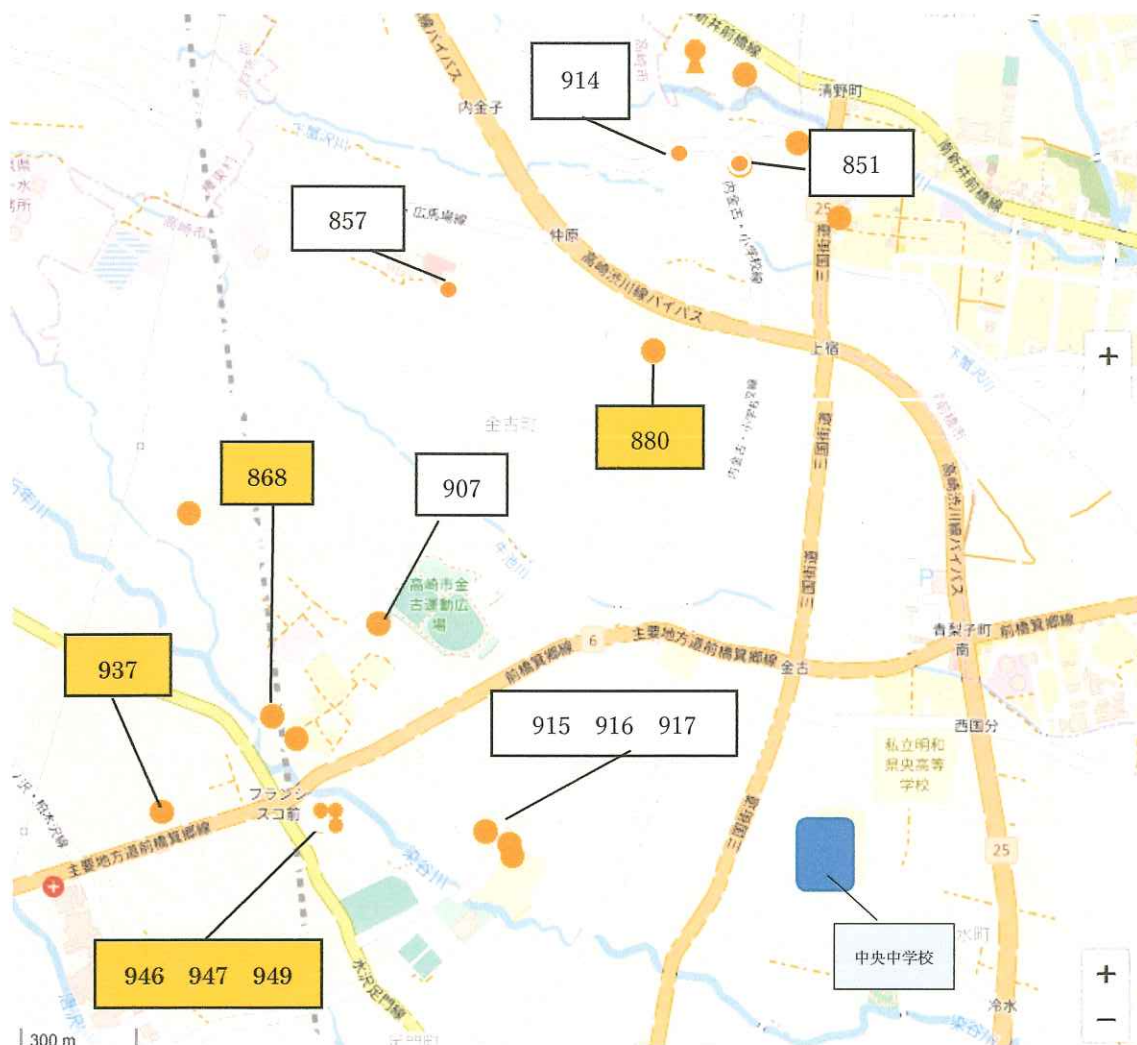
どんな古墳なのか興味がわいてきた。市史跡を中心に近くの現存する古墳に行ってみたいと思う。(資料2にある古墳を訪ねることにする)

番号	名称	現状	墳形	規模	埋葬施設種類	出土遺物	文化財指定
851	橋向古墳群 b 号墳 (はしむこうこふんぐん)	○	不明	-	不明(未調査)	-	-
857	金井古墳群 c 号墳 (かないこふんぐん)	○	円	-	不明(未調査)	-	-
868	庚申 B 号墳 (こうしんび-ごうふん)	○	円	直径 11.5 m	両袖型横穴 式石室	埋葬施設:釘	市史跡
880	愛宕山古墳 (あたごやまこふん)	○	円	-	両袖型横穴 式石室	墳丘:埴輪(円筒)	市史跡
907	無名古墳 (むめいこふん)	○	円	-	横穴式石室	-	-
914	入道山古墳 (にゅうどうやまこふん)	○	不明	-	不明(未調査)	-	-
915	金古如来古墳群 a 号墳 (かねこによらいこふんぐん)	△	円	-	不明(未調査)	-	-
916	金古如来古墳群 b 号墳 (かねこによらいこふんぐん)	△	円	-	不明(未調査)	-	-
917	金古如来古墳群 c 号墳 (かねこによらいこふんぐん)	○	円	-	不明(未調査)	-	-
937	お春名古墳 (おはんなこふん)	◎	円	直径 22~ 25m	両袖型横穴 式石室	墳丘:埴輪(円筒)、土師器、須恵器、武器、埋葬施設:土師器、須恵器、釘、刀、馬具、武器、刀子、玉、耳環	市史跡
946	寺屋敷古墳群 e 号古墳 (てらやしきこふんぐん)	○	不明	-	不明(未調査)	-	市史跡
947	寺屋敷古墳群 f 号古墳 (てらやしきこふんぐん)	△	不明	-	不明(未調査)	-	市史跡
949	寺屋敷古墳 (てらやしきこふん)	○	円	-	不明(未調査)	-	市史跡

資料2 (古墳総覧 本文・一覧表編より)

は市史跡

○行けそうな古墳を地図で確認する（古墳マップから抜粋） は市史跡



○市史跡からご紹介しよう

No.937 お春名古墳



お春名古墳は、きれいな円墳だった。
古墳総覧によると円筒埴輪など多数出土している。
今回訪れた古墳の中で、最もいい形をしていた。（所有者 八坂神社）
平成 17 年 11 月 25 日登録

No.880 愛宕山古墳



古墳と神社

径 30 メートルの円墳。7 世紀の築造。頂上に愛宕神社が祀られている。

石室は両軸型横穴式石室。円筒埴輪が出土されている。

今回訪れた古墳で唯一石室の中に入ることができた。こんなに立派な古墳があることに感動した。

(所有者 金古3区)

平成元年 12 月 4 日登録



石室入り口



石室の中

No.868 庚甲B号墳



平成 28 年 2 月 10 日に市史跡に登録。

7 世紀後半に築造され、直径 11.5m。

切り石を積んだ精緻な石室は上位のもの。榛名山南東麓地域では唯一の切り石積み古墳。

現在は埋め戻されている。

なかなか場所がわからなくて苦労した。

(所有者 個人)

No.946 947 949 寺屋敷古墳群



染谷川西岸に点在した古墳時代後期の群集墳で、足門団地内に3基が保存されている。以前は県道前橋箕郷線から群馬体育館あたりまで広がっていた。市指定史跡、2005（平成17）年指定。住宅地の中に突然現れて驚いた。古墳の周りは雑草が生い茂り、今にも蛇が出そうだった。（所有者 高崎市）平成17年11月25日市登録

高崎市のホームページによると、市指定史跡は89件。そのうちの4件が、近くの古墳、古墳群であることが分かった。いずれの古墳も高崎市、ひいては群馬県の古墳を知るうえで重要な役割を担っている。

○次は市指定ではないが私たちの近くにある古墳たちを紹介しよう。



907 無名古墳



857 金井古墳群 c号墳



914 入道山古墳



851 橋向古墳群 b号墳



915 金古如来古墳群 a 号墳



916 金古如来古墳群 b 号墳



917 金古如来古墳群 c 号墳

○ここまで調査し、疑問に思ったことを専門家に聞いてみようと思う。

⑤上毛野はにわの里公園へ行く

かみつけの里博物館の学芸員さんにお話を聞いた。

Q 市史跡とほかの古墳は何が違うのですか？

A 出土品や、古墳の形が価値あるものとみなされた古墳が市史跡になります。さらに価値があるとみなされたものは県の史跡になったり国宝になったりします。発掘調査をどこがしたかによって県か市か決まる場合もあります。

Q 畑の中の古墳は今後どうなるのでしょうか。持ち主が家を建てたいと思ったら建てられるのですか？

A 所有権は個人の物ですが、それを壊すとなると、保護法で決められているので届け出をしてから発掘調査をして保存するので、お金がかかります。

Q 群馬県になんでこんなに古墳が多いのでしょうか？

A 自然が豊かなこととヤマト王朝が東北に支配を進める時にちょうど真ん中あたりになったからです。馬を育てるのにも適していたからです。海からも利根川を上ってきて物資を運ぶにも便利な土地でした。榛名山の噴火で、火山灰に埋もれ、保存されたのも大きな理由のひとつです。

Q もし個人の土地で出土品が出たらどうなりますか。

A まず警察に遺失物届けが出されます。所有者は出てきませんので、半年と1日経ち文化財として価値のあるものは、県の埋蔵文化財になります。さらに重要なものは、国の物になります。

Q なぜ川の近くに古墳が多いのですか？

A 豪族が川をせき止め、水を支配していました。そこでムラが作られたのです。川沿いは馬を育てるのにも適していました。

3. 調査結果

今回訪れた古墳の多くは、あまり整備はされていないようで、意識しなければこれらが古墳だとは気が付かないだろうと思った。

ただ盛り上がっているだけの小山や木が生い茂っている場所にしか見えない。実際に近くの家の人がいたので、「これは古墳ですか？」と尋ねたが、逆に「そうなんですか？」と聞かれてしまった。どうやら私のように、近くに住んでいる人でさえ、わからないことがあるようだ。

自宅近くの小さな古墳をきっかけに、たくさんの古墳を知ることができた。近くにこんなにもたくさんの古墳があり、名前もちゃんとついていることが分かった。

この辺りは染谷川沿いに多くの古墳がまとまっている（資料 1）。川を支配した、かつての豪族がムラを作り、栄えていたことが想像できる。

また、古墳発掘の際の手順なども聞くことができた。国や県や市で、大切にされていることを知った。

4. 感想

たくさんの古墳を見に行き、楽しかった。こんなにもたくさんの古墳が近くにあって驚いた。調査をする中で、大きな古墳も訪れたし、きらびやかな出土品や、かわいい埴輪たちにも出会った。木の生えている小山や、木の生い茂っている場所を見ると、「ここも古墳なのかな」と思うようになった。何よりも約 1500 年も前の物が近所に残っていることに驚き感動した。家の近くの小山はまさに神秘的な場所だったのだ！！

<おまけ> HANI-アプリという埴輪育成アプリで埴輪を育てている。楽しみながら古墳や埴輪の勉強ができる。皆さんもぜひ埴輪を育ててほしい。

<参考文献>

群馬県古墳総覧

高崎市ホームページ

群馬県ホームページ

東国から読み解く古墳時代

東国文化副読本

古墳マップ

群馬 HANI-アプリ

<訪れた場所>

近くの古墳たち

群馬県歴史博物館

上毛野はにわの里公園

高崎市立図書館中央図書館

高崎市立図書館群馬図書館

